

恒例の「ビアパーティ」  
120名がビール片手に親睦深める  
セミナー「笑いの医学的効用」も開催

▶ 講師の昇幹夫氏



▲ 挨拶する加賀理事長

近畿印刷産業機材協同組合(加賀順三理事長)は8月31日、大阪・心齋橋筋のレストラン マエストロで恒例の交流ビアパーティを開催。組合員及び組合員企業の従業員らおよそ120名が出席し、親睦を深めた。

また、ビアパーティに先立ち、恒例のセミナーも開催。今回は日本笑い学会副会長・元気で長生き研究所所長をつとめる医師の昇幹夫氏を講師に迎え、「笑いの医学的効用～元気で長生きPPKのコツ」と題して約1時間半の講演が行われた。

セミナー終了後、開宴に先立ち加賀理事長は、「今日は大いに飲んで食べて、そして笑ってストレスを発散してほしい」と呼びかけ、ビール片手に乾杯を発声。ビアパーティがスタートした。

会場では、組合員企業の従業員同士が歓談する場面も見られ、和やかなムードのもと、参加者は暑い夏の夜のひとときを楽しんだ。

飛鳥カンツリー倶楽部で恒例の「ゴルフコンペ」  
優勝は針田修氏(金陽社) 14名がプレイを楽しむ



▲ 優勝の針田修氏(右)

組合員交流の場として恒例となった「ゴルフコンペ」が10月14日、奈良の飛鳥カンツリー倶楽部において開催され、14名が参加した。

競技方法はダブルペリア。優勝は株金陽社の針田修氏(OUT:43、IN:42、GROSS:85、HDGP:14、NET:71)で、準優勝は志賀好幸氏(株光文堂)、第3位は磯村和孝氏(富士フィルムグラフィックシステムズ株)。